

The Weekly Journal of Tokyo Rinkai Rotary Club



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

Rotary

東京臨海ロータリークラブ



クラブ会長ターゲット
「ロータリアンらしい親睦と奉仕」
"THE ROTARIAN'S
FRIENDSHIP AND SERVICES"
2017-2018年度
東京臨海ロータリークラブ会長
栗山 義広



国際ロータリーテーマ
「ロータリー:変化をもたらす」
"ROTARY:
MAKING A DIFFERENCE"
2017-2018年度
国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー

2018年4月25日【第1094回】

創 立 : 1994年8月8日
会 長 : 栗山 義 広
副 会 長 : 本 多 信 雄
幹 事 : 高 橋 映 治
会報委員長 : 飯 塚 憲 貴

4月25日の卓話

『パスト会長卓話』
パスト会長 山田晃久様
パスト会長 入澤昭彦様

4月18日の出席率

会員在籍者数 37名
会員出席者数 28名
会員欠席者数 9名
本日の出席率 75.68%
前々回訂正出席率 80.00%

5月9日の卓話

『インシエーションスピーチ』
当クラブ会員 舛本俊輔様

《第1093回例会報告 2018年4月18日》

山本和夫ガバナー補佐第4回訪問

鈴木隆雄次年度ガバナー補佐第1回訪問

司会: 佐藤大輔 SAA 委員長

■点鐘: 栗山会長

■ロータリーソング斉唱

「それでこそロータリー」

: ソングリーダー 尾身委員

■「ロータリーの目的」

東京臨海RCVer. 唱和: 本多副会長

■来賓・ゲストスピーカー紹介:

栗山会長

東分区ガバナー補佐 山本和夫様

東分区副幹事 山本昌之様

次年度東分区ガバナー補佐

鈴木隆雄様

次年度東分区副幹事 大澤秀利様(打合せ会出席)

■ビジター紹介: 井上会員

皆川英久様(東京江戸川中央RC)

■ご挨拶

東分区ガバナー補佐 山本和夫様

以前訪問したときの考察を共有します。

大変若い会員が多いクラブで、活気がある。25周年に向け検討している。会員数は40名に向けて頑張っている。現在は37名。東分区で40名を超えている5番目のクラブとなってほしい。将来が楽しみです。勢いを高めて楽しいクラブにしてください。

次年度東分区ガバナー補佐 鈴木隆雄様

次年度は、松坂次年度ガバナーの思いが強く、全てはできないので、この分区では2つやりたい。

ひとつは、ディスカッション。去年から少しずつ地区でやり始めている。これを各ク



ブで行おうと思う。材料は数年前から RI は戦略計画を発信しているが、地区、クラブ、一人一人の長期目標を考えようということ。東京臨海 RC は若い人が多いので、ディスカッションが円滑に進むと思う。どんどん自分の意見を発して欲しい。みんなの考えの共有が大事。そこから工夫が出てくる。

次年度はどうぞよろしくお願ひします。

■会長報告: 栗山会長

- ・紺綬褒章受章祝を、鈴木孝行会員へ贈呈
- ・日本生産性本部 ワークライフバランス大賞 優秀賞受賞祝を、井上晴貴会員へ贈呈
井上会員「日本の大企業から中小企業の働き方改革の推進を強化している会社が選ばれたが、ほかの会社は1000名を超えている会社ばかりの中、弊社が選ばれたので、これからも頑張りたいと思います。」
- ・一般財団法人比国育英会バギオ基金より感謝状が届いておりますので贈呈致します。
- ・第56回感謝状: 斉藤実会員
- ・第20回感謝状: 公益財団法人京葉鈴木記念財団
- ・第113回感謝状: 東京臨海ロータリークラブ
- ・「青梅市梅の里再生事業への支援金」を3月14日と28日の例会にてご協力頂き10万円集まりましたので地区へ送金致しました。ご協力ありがとうございました。
- ・会長スピーチ



「今月は母子の健康月間です。ロータリーは全ての母子が栄養失調、適切な医療、衛生設備、教育の欠如など、予防可能なことで命を落とすことが無い様、それについての活動を行うものです。例として、ハイチでは乳児と母親の死亡率が西半球で最も高く、多くの女性が病院から遠く離れた土地に住んでいます。ロータリー財団が提供した、医療機器を搭載したジープを走らせ、ボランティア助産師が移動産科クリニックを開設しています。

次に、4月14日にRLIの研修を受けてきました。次年度にこの地区のロータリアン知識の向上のための研修です。私は3つのうち、いきなり3に出てしまい、よくわからないまま参加し

てしまいました。私とロータリーの旅と言うテーマでした。18時間で提供します。規定審議会があったのが衝撃的でした。制定案と決議案があります。8年目ですが、知っていることが小さかったと思いました。ロータリーを変えていく方法が知れてよかったです。」

■ 幹事報告：高橋幹事

- ・本日は、卓話はなく例会を1時までとさせて頂きます。その後、1:10からこの会場で、今年度第4回・次年度第1回合同クラブ協議会を開催致します。全員参加をお願いします。
- ・4月の理事役員会議事録を4月6日に会員皆様へメール送信致しました。
- ・東京池袋 NEXT ロータリー衛星クラブ認証記念式典(4月7日、YR イベントホール)出席報告。
- ・当ホテルの館内は全面禁煙になりました。



■ 委員会報告

・クラブ研修リーダー (齊藤委員)

ロータリーの友4月号から。米山の50周年式典が開催されました。700名が定員のところ、かなりの申込みがあり、キャンセル待ちになるぐらいでした。中国の北東部、いわゆる満州国に当たるところに、大連という都市があります。そこにいた方が東京RCの会長を務めた1952年に作られました。米山さんが亡くなられてから6年ほど経ったあとでした。今回の式典で感動したのは、当時米山さんのお隣に住んでいた方が、まだご健在で式典でご挨拶されていたのに驚き、大変幸運でした。そして米山さんは昔から人のために動き、多くの方が涙流しながら感謝していたという貴重なお話も聞くことが出来ました。その感銘を受けたかたが、その遺志を継ぎ、今も行われているということ、を、再認識させて頂きました。

われわれが力を入れているバギオ基金も、シスター海野さんがフィリピンを訪れ、何か出来ないのか?と動いていたところ、戦後山の中にひっそりと身を隠していた日系人がいることを知り、そういう人たちを1人2人と教育を施していました。ご自身もがんに侵されていた上に支援していたんです。

そういう先人の方々の清い正しい心が、ロータリーの目的にもあることに繋がっていると思います。

・親睦委員会 (杉浦委員長)

4月4日(水)に上野精養軒にて開催致しました「春の家族会」に大勢参加頂きましてありがとうございました。



■ 出席報告：榎本委員

⇒詳細は1頁バナー下に掲載

■ ニコニコ BOX 報告：小松委員

(ご意向)本日は、山本昌之分区副幹事と伺いました。又、貴クラブのクラブ協議会にも出席させて頂きます。宜しくお願い致します。

：山本和夫ガバナー補佐

山本昌之分区副幹事

(ご意向)次年度貴クラブの担当になりました。

宜しくお願い致します。

：鈴木隆雄次年度ガバナー補佐、大澤秀利次年度分区幹事

(ご意向)本日は宜しくお願い致します。：皆川英久様(東京江戸川中央RC)

(ご意向)山本和夫ガバナー補佐、山本昌之分区副幹事、鈴木隆雄次年度ガバナー補佐、大澤秀利次年度分区幹事、本日はご訪問頂きましてありがとうございます。宜しくお願い致します。：栗山会長、本多副会長、高橋幹事、尾身会員、飯塚会員、井上会員、須藤会員、齊藤会員、勝間田会員、入澤会員、田村会員、佐久間裕章会員、佐久間栄一会員、山田会員、佐藤正樹会員、酒井会員、杉浦会員、榎本会員、大澤会員、小松会員

(ご意向)先日は、誕生日のお祝いを頂きましてありがとうございます。：中村会員



【26件 69,000円 累計 1,684,000円】

■ 点鐘・閉会：栗山会長

<今日のメニュー(4月18日)>



今週のメイクアップ(3/28~4/18)

今井忠会員(東京東江戸川RC、第2790地区RLI)

小林健一郎会員(REC Sunrise of Japan)

栗山義広会員(次年度地区第2回クラブ奉仕委員会、第2790地区RLI)

齊藤実会員(東京東江戸川RC)

笹本寛治会員(東京東江戸川RC)

高橋映治会員(東京池袋NEXTREC認証記念式典)

本多信雄会員、佐藤大輔会員、佐藤正樹会員、須藤宗之助会員、

高橋映治会員、鈴木孝行会員、入澤昭彦会員、篠塚仁会員、

栗山義広会員、齊藤実会員、今井忠会員、笹本寛治会員、

田村浩康会員、山田晃久会員、杉浦孝浩会員、大澤成美会員、

中村群一会員、西野充英会員、飯塚憲貴会員、勝間田健一会員

(地区研修協議会)

当クラブ5月2日(水)例会は、休会です。

■ 今年度・次年度ガバナー補佐訪問

『今年度第4回・次年度第1回合同クラブ協議会』

協議会の内容は、後日配布される資料をご参照下さい。

東分区ガバナー補佐 山本和夫様

四つのテストがあると思います。このなかに「みんなに公平か」「みんなのためになるかどうか」とあります。この「みんな」というのは、当然自分の会社の仲間、そしてお客様だと思います。そして協力会社も該当すると皆さん理解できると思います。さらにこれに同業他社も含まれるということをご存知でしょうか?同業他社に対しても、「好意と友情を深めるか」ということです。商売敵にその思想を持ってということ。なのでこの四つのテストは哲学です。そしてこの四つのテストには、戦略や戦術は一切出てきません。ハーバート・テラーがその会社をよみがえらせるのに、戦略や戦術が無かったことは無いと思います。ただこれは

数字ですので短期的には効果があると思いますが、やはり長期的な展望ならこの思想が大事になります。信頼は勝ち得ません。だからこの四つのテストは素晴らしいと思います。この四つのテストは英語では THE FOUR-WAY TEST です。複数形になりません。これはひとつでもやる、ということではなく、全てをやらないといけないということです。これは凄い哲学です。最後にはこれに照らし合わせて、会社の行動をとって欲しいです。

今年度の地区大会、RI 会長代理は北海道の釧路の会員の方で、一日目二日目と 1 時間以上にわたり、今までの地区大会で 1、2 位を争うぐらい素晴らしい講演でした。その間の歓迎パーティーでは、パストガバナーや全国の今期のガバナーが参加しておりました。そんななか 20 名の出会いとエピソードを朗々と話すのです。なんのメモも見ません。その人の顔を見れば、鮮明に思い出せるのでしょうか。そしてその出会いに感謝を述べていました。北海道からご夫婦で 4~5 日は滞在していたはずですが、そして当日のあれだけの資料をつくるのに大変な時間を要したはずですが、なんと 4 ヶ月かかったらしいですが、その苦労を一言も発しませんでした。ただただこの出番に感謝しておりました。

仕事が忙しくなるとロータリーの参加率が下がるとありましたが、残念ながら和気藹々として活気があるのですが、東分区の中で出席率が低い。お話ししたことに努めていると、また新たな役割を与えられます。その繰り返して経営者としてのレベルが上がります。それは 1 人ではできないですので、いろんな人に力を借りなければならず、そのためにはいろんな話を素直に聞くしかありません。人が成長するということは、聞く耳を持つこと。あーだこーだ言う人のところには、人は集りません。向こうが言う話を素直に聞くだけ。例えば皆さんの会社で社員が相談に来る。社長に相談となると、結構切羽詰っている状態。そんなときに社員がしゃべりたくなるようなやり方があります。今の若い人たちは真剣に話を聞いてもらったことがほとんどありません。親でさえ忙しさにかまけて、子どもの話を真剣に聞くことがあまりありません。こんなに真剣に聞いてもらったことがない、そう思ってもらって聞き方が大事です。

ぜひ、若い人のクラブですから、自分の会社を素晴らしい会社にする、これがロータリーに入った意義だと思います。そこから利益を出し、各奉仕活動に勤しむことが、社員さんも納得すると思います。本多次年度会長のターゲットが「職業を通じて広げる絆」ということで、それに近い話が出来たかと思えます。

本多副会長

長い時間有難うございました。

先ほど山本ガバナー補佐がおっしゃっていました、出席の件ですが、私も一年前までの行動に肩身の狭い思いをしております。山本ガバナー補佐から資料もいただいておりましたが、東分区 14 クラブの中で、下から 3 つ目の出席率です。68.81%。この数字を上げることに努め、できれば会員数を増やし、同じ 7~8 割でも参加人数は増えることになりますので、分散や方策を考え、出席に関して改善をしていきたいと思えます。

みなさん、本日のご参加、誠に有難うございました。

春の家庭集会報告(第 1 グループ)

テーマ

「臨海ロータリーの魅力~メンバーが望む理想のクラブ~」

日時 2018 年 4 月 9 日月曜日 19:00~21:00

場所 あばら大根(西葛西 6-17-12 第 3 関口ビル 101)

リーダー 中村群一 サブリーダー 井上晴貴

参加者 栗山会長、本多副会長、高橋幹事、佐久間栄一会員、入澤会員、笹本会員、佐藤大輔会員、尾身会員、杉浦会員、勝間田会員、斉藤会員 計 13 人

栗山会長:

こういう風になりたいなど様々な提案や意見があれば欲しい。会長としての残りが少ないが、いいクラブにしていきたい。親睦を行いロータリーを自覚してほしい。最初からわかる人はいないので、日々勉強である。会社も目標があるように、ロータリー活動でも目標を作って、誇りを持ってほしい。

杉浦会員:

臨海ロータリークラブは様々な年代が揃っておりバランスが良い。人が増えて刺激を注入することが必要。若手がかももも盛り上がりたいたい。

勝間田会員:

他の世代の話を聞くことができるロータリークラブ。コミュニティを作りいいクラブにしていきたい。

斉藤会員:

様々なクラブの活動を臨海ロータリークラブへ落とし込む。青少年、米山など。一人一人が自分があることが臨海ロータリークラブの魅力ですとなるように。

佐藤大輔会員:

様々な人から様々な話を聞きたい。職を通じて深まり近づく。5 年未満の会員が多い。クラブ内でしっかりと定着し熟成したい。

入澤会員:

若手人数、パワーがよい。出席率 80%、会員増強をしたい。

高橋幹事:

平均 70 歳のクラブがある中、臨海 RC は安心である。若手の一部だけが活動しているが、今後地区や米山に行って勉強してほしい。

本多副会長:

昔よりいい家庭集会になった。パスト会長が主催の家族会をしたい。5 年未満の若手だけの家族会などほしい。様々なコミュニケーションを図っていきたい。若手のアイデアを発表していきたい。今まで活躍したロータリアンや他クラブの活躍したロータリアンを知ること大切。

笹本会員:

様々な試みをしてきた。例えば、毎月ゴルフに行くなど。そうやってロータリーを教わってきた。斉藤会員から沢山教わった。他クラブは笑いが無い。臨海ロータリークラブは凄く笑顔があり、いいクラブである。このまま続けていきたい。10 年後もまたお酒が飲める関係性でいたい。

佐久間栄一会員:

栗山会長が勉強しているのは素晴らしい。実践をしっかりと行っている。高橋幹事の外部での活躍は凄い。常に実践している。皆で少しでもいいことをしていこう。

尾身会員:

ニコニコで人の名前を覚えた。三役がどのような動きをしているのかも学ぶことができた。お金を徴収することで、色々分かることができた。若手でどんどん上にいく杉浦会員は凄いいし、刺激がある先輩ばかりで勉強になります。

中村会員:

30 代から 90 代までいる会員の中で、40~50 代が中心となっている。厳しい時代でも成長していく。活気のある人は前向きで意識が高い。人の気持ちを考える。お客様が何を望んでいるのか。仕事にもつながる。

井上会員:

委員長からリーダーへ、さらにサブリーダーへ仕事を振っていき、全体を巻き込んで全員が役目を持つことで活気づくのではないかと思う。委員長だけ頑張っており、その下はお任せしているだけが多い感じがするので、連帯でテーマに向かっていければ面白いと思う。